

《沖縄協同病院の理念》

- 患者様に信頼され、質の高い安全・安心な医療をめざします。
- 人権を尊重し、納得のいく説明と同意、情報開示を提供します。
- 地域と連携し、総合的な医療・福祉・介護の提供に努めます。

はいさい

沖縄協同病院・病院広報委員会

那覇市古波蔵4丁目10番55号

TEL.(098)853-1200

FAX.(098)853-1212

<http://oki-kyo.jp>

発行責任者 仲程正哲

新病院施設の紹介① 「エントランスホール」



まず、病院に入って目に入るのが広いエントランスホールです。1、2階が吹き抜けになっていて、その両サイドの広いガラスの窓から光が差し込み、明るく開放感があります。

おかげで患者様は多くても以前のように混雑しているように感じられません。外来は1階、2階フロアに配置されています。2階へはエレベーター、エスカレーターをご利用ください。

総務課長 新垣 司

県内初のSCU開設をめざして

新入職医師の紹介



脳神経外科の金城繁正です。この4月から沖縄協同病院へ入職しました。よろしくお願いします。

私はこれまで琉球大学附属病院他、諸関連病院で勤務してまいりました。大学病院では主に脳腫瘍を、関連病院では脳血管障害や頭部外傷を中心に診療してきました。当院の脳神経外科は脳血管障害を中心に診療しており、6月からはSCU(stroke care unit)を立ち上げ、ますますはりきって診療しております。勿論、脳腫瘍や頭部外傷等も診療していますので、お気軽にご相談下さい。

脳神経外科 金城繁正



はじめまして、脳神経外科 木本敦史です。正確には「はじめまして」、ではなく「お久しぶりです」でしょうか。平成12年に1年間沖縄協同病院でお世話になっており、今回縁あって戻ってきました。9年の間に脳神経外科専門医、脳血管内治療専門医の資格を獲得し、新しくなった沖縄協同病院で力を発揮できたら、と思っています。よろしくお願いします。

脳血管内治療は今後の脳卒中診療においては重要な役割を果たす事になると思います。できるだけ患者様の身体に負担をかける事無く治療を行い、できるだけ多くの患者様の社会復帰に貢献できるよう頑張りたいと思います。

脳神経外科 木本敦史



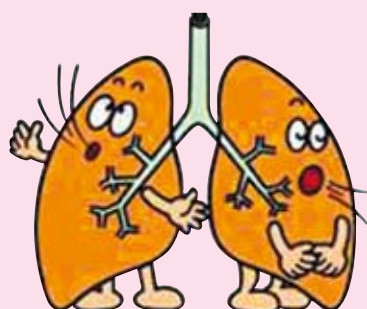
初めまして、またはお久しぶりでしょいか、入職してから十四年目になります内科の城間政尚と申します。二〇〇七年四月から今年の三月まで大阪府の済生会中津病院呼吸器内科で研修を行なってきました。中津病院で呼吸器に関する疾患を幅広く学んできました。疾患としては主に肺癌・間質性肺炎・肺気腫・気管支喘息・肺炎・肺結核・非定型抗酸菌症など様々な疾患です。特に中津病院では肺癌の患者様が多く、その診断・治療に関しては多くの症例を経験することができました。



また、呼吸器内科の唯一の検査である気管支鏡検査の経験も積んできました。そこで学んだ経験や技術を生かして患者様へ還元することができたら嬉しい限りです。

七月から水曜日の午前予約の外来が始まりますので、今後とも宜しくお願いします。

内科 城間政尚



今年の三月まで聖路加国際病院の小児科で研修してきました。そこでは小児の悪性腫瘍や一般的な救急患者や新生児(NICU)の研修をしてきました。聖路加国際病院はいろいろな面で日本一と評価される有名な病院で、とても充実した研修と刺激を受けました。



今年の四月から小児科で働いています。私は、相変わらずのんかひのまです。

小児科の体制が厳しいなか研修してきた二年間を生きかして、これからも小児科を盛り上げていこうと思っています。よろしくお願いします。小児科 比嘉千明



帰任医師の紹介

超音波検査について

いっしょに
④

検査室



人の耳で聞き取ることで音の周波数は、約二十〜二万ヘルツ（1秒間に2万回の振動）で、これより高い周波数の音を超音波といいます。

自然界では、コウモリやイルカが超音波の反射を利用して生活しています。また、漁師が水中の魚を探すのに使用する魚群探知機にも超音波が利用されており、それを医療に応用したものが超音波検査です。

超音波検査では、三五〇万ヘルツ以上の周波数を使用しています。超音波検査は臓器内部の状態を非破壊的に検査することができ、痛みもなく無害とされています。

検査は目的となる体の部分に超音波が通りやすくするためのゼリーを塗り、プローブと呼ばれる装置をあててプローブから出される超音波が臓器にあたつて跳ね返ってくるものを映像にしたものです。

検査の対象としては、腹部（肝臓、胆のう、すい臓、ひ臓、腎臓、膀胱、前立腺など）、体表（乳房、甲状腺など）、産婦人科（胎児、子宮、卵巣など）、心臓、血管系（頸部、腹部大動脈、下肢動静脈など）があります。

超音波検査の限界としては、気体がある部位（例えば肺、胃、腸など）や、骨で囲まれた部位（脳など）は描出しづらく、あまり検査に向きませんが、腸閉塞や虫垂炎など気体が少ない状態になると描出できるようになります。

他の画像検査装置と比べ、比較的小型なためベッドサイドで繰り返し検査ができるという利点もあります。

中央臨床検査室

運天芳浩



2009年 原水爆禁止

国民平和太行進

6月14日〜20日の一週間、今年も平和太行進が行われました。

沖縄協同病院から医事課の鶴淵太郎が通し行進者として参加し県内市町村を核廃絶・平和を訴えて歩き通しました。

オバマはアメリカ合衆国の大統領としては、はじめて原爆投下の非を認め、核廃絶を訴えています。

日本政府はまだまだ後ろ向きですが世界の流れは確実に核廃絶の方向に動いています。みんなの力で一日でも早く核兵器が無くなるように「国際署名」にもご協力ください。

平和・社保委員会 照屋瑞男



ダイエットウォーク&気功

★ダイエットウォークを取り入れたストレッチとウォークです。

〔7月の日程〕 1日・8日・22日・29日(水)

場所: リハビリ室(とよみ生協病院) 時間: 18:30〜20:00



※途中参加、退出できますので、お気軽にご参加ください。



虹の箱とは患者さまの声を医療活動に反映させていくための投書箱です。

ご意見・ご要望

タクシーは1台は乗り場においてほしい

ご返事

ご不便をかけて申しわけありません

ご要望のとおりタク

シーが玄関口近くに停まっていて、すぐ利用できると便利です。しかし現場は送迎バス、介護車、体の不自由な方の乗り降りの場所にもなっていますがスペースが狭く、数台でも車が停車すると道を閉鎖してしまう状況です。タクシーの常駐は遠慮してもらっています。

現在タクシーは病院玄関向かい側に停まっていて運転手に合図すると車を回してくれますのでご利用ください。どうぞ協力お願いします。

事務次長 比嘉義信



送迎バス コース案内

従来通り

※コース及び時間は変わりません。新病院発着です。

・那覇線 ・小禄豊見城線 ・知念線 ・豊見城東線

廃止

・真玉橋線

新設

沖縄協同病院 ⇄ とよみ生協病院 (元の沖縄協同病院)

入院患者様や付き添いの方で長時間駐車される場合、また新病院の駐車場が満車の場合はとよみ生協病院に駐車され送迎バスをご利用ください。ご協力お願いいたします。

運行

平日 8:30〜17:15
土曜日 8:30〜12:00

15分間隔で
試験運行中

各コース、時刻表はバス乗場近くに表示してあります。パンフレットは総合案内に置いてあります。

総務課長 新垣 司